

だっこするよ

平成30年10月

社会福祉法人茂原高師保育園

北区立赤羽台保育園

〒115-0053 北区赤羽台1-4-11-105

TEL 3900-0189 FAX 3907-8690

園長 奥戸 昌子



チーム赤羽台保育園！！ こどもたちの最強の応援団になりましょう

金木犀の香りが心地よく街を包み始めています。夏の暑さが和らぎ、ようやく戸外へ出かけられるようになりました。実りの秋、植物たちがそれぞれに種子を結び始めました。公園探検から帰ると小さな手にお土産がぎゅっと握られて「どんぐり拾ったよ！」と嬉しそうに見せてくれます。みんなの瞳がキラキラと輝いています。今年の秋もどんな発見や出会いがあるのか楽しみです。自然と共に健康に過ごします。

先日の運動会には、沢山のご参加、誠に有難うございました。途中、小雨の中での競技となり、こどもたちや保護者の皆様にご負担をおかけしたことをお詫びいたします。職員一同、今年こそ土の上で伸び伸びと活動させてあげたいという思いでしたが、その判断の難しさを痛感しているところです。皆様の大人応援団が今年も盛り上げて下さり、楽しいひとときとなりました。

駆けっこの真剣さ、親子競技の笑顔、表現ダンスでは息を合わせて自分達から掛け声をかける姿も見られてその成長を感じました。最後の運動会、自分達のスローガン通りに「みんなで笑顔で心をつなぐで頑張る運動会」を達成した年長組。一生懸命取り組む背中は何度も胸が熱くなりました。一人ひとりが園の宝です。存在が愛おしく、又頼もしくてなりません。仲間の姿に刺激されて、「どうしたらみんなで協力して成功できるのかな？指先までピンとしよう」など対話を積み重ねて、考えて、達成しようとひたむきに高みを目指しています。年長組の姿を見て「来年は自分達がソーラン節だよ」と年中組が話していました。引き継がれていく伝統ですね。また、年長組は個々で進行の役割を持ち、お手伝いも果たしました。受身ではなく主体的に参加する姿は素晴らしかったです。

行事を私たち大人も一緒に楽しむことで、親子で更に横にも縦にも信頼の絆が深まり、ハッピーの輪が広がります。園に関わる皆さんが子育てのパートナーであり、みんながチーム赤羽台保育園です。保育方針の4番目に「保護者との信頼のもとに」と掲げています。保護者の皆様と共に、保育の質を共に高めていきましょう。チーム赤羽台保育園の一員になって下さいね。よろしく願いいたします。

東京大学名誉教授の汐見氏はその著書の中で「未来のこどもたちに必要とされる力（キーコンピテンシー）とは①個人と社会の相互関係能力（社会とつながる為の読解力など）②自律的に行動する能力（主体的な行動力、自分でコントロールする出来る力）③自己と他者との相互関係能力（さまざまな人とつながれること）である。個々に深く考え、課題解決に向かって行動する能力は乳幼児から芽生えていると書かれています。引用「さあこどもたちの未来を話しませんか」より。時代は、国際化、情報化、多元文化価値化、人口知能化が進むと言われます。21世紀の未来の社会を生き抜く力とは、自分で考えて主体的に活動する力であり、他者と協力し関わり合える力ですね。そのためにも、チーム赤羽台でどの子にも根っこの愛情をたっぷりかけて、自分は大切な存在だという自尊感情を今こそ育てていきましょう。最強の応援団になりたいです。

9月14日「敬老会」に5歳児の祖父母の皆様・自治会の皆様、沢山の方々にご参加いただきました。オセロや剣玉、折り紙に独楽回しなどとても楽しく過ごしました。有難うございました。温かい笑顔に囲まれてみんな嬉しそうでしたね。今月は、4、5歳芋掘りバス遠足があります。公共のマナーを守ること、また芋を収穫する喜び、土の中の虫探しなど秋の自然体験を満喫してきます。写真は「ほし組 思いっきりがんばったぞ！」です。